

- 2022年1月28日（金）に当社ウェブサイトに掲載した本資料中、4月から12月までの累計値にかかる前年比較値（前年比）に一部誤植がございました。
- 公表済の今年度の実績値に変更はございません。ご不便をお掛けして申し訳ございません。

（正誤表）2021年度4月～12月累計値の前年度比較（太字下線部分が変更点）

	誤	正
営業収益	前年比 + 738百万円（+5%）	前年比 <u>+730百万円</u> （+5%）
純営業収益	前年比 + 1,468百万円（+12%）	前年比 <u>+1,460百万円</u> （+12%）
うちトレーディング	前年比 + 70百万円（+7%）	前年比 <u>+62百万円</u> （+6%）
営業利益	前年比 + 2,460百万円（+145%）	前年比 <u>+2,452百万円</u> （+144%）
経常利益	前年比 + 2,404百万円（+139%）	前年比 <u>+2,396百万円</u> （+138%）
当期純利益	前年比 + 2,099百万円（+251%）	前年比 <u>+2,091百万円</u> （+248%）

auカブコム証券株式会社

2022年3月期 第3四半期

決算説明資料

2022年1月28日



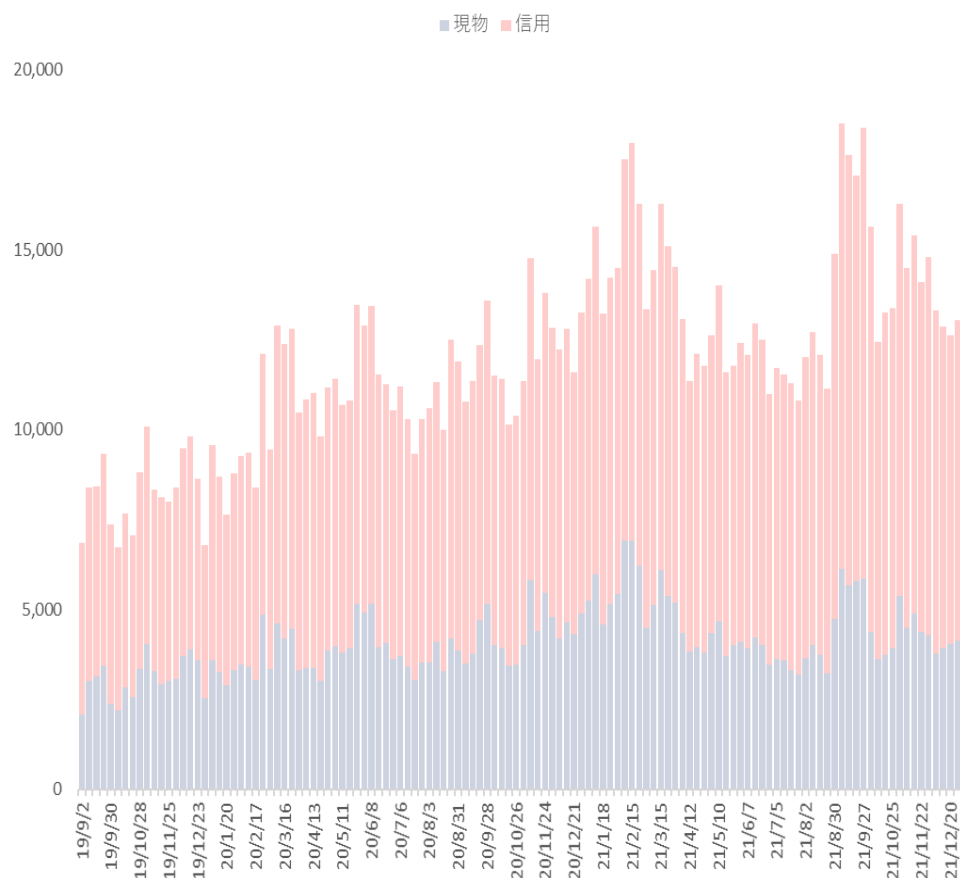
※ 本資料では四半期ごとの数値について、過年度遡及修正を反映しておりません。

第1部 2022年3月期 第3四半期 決算概況等

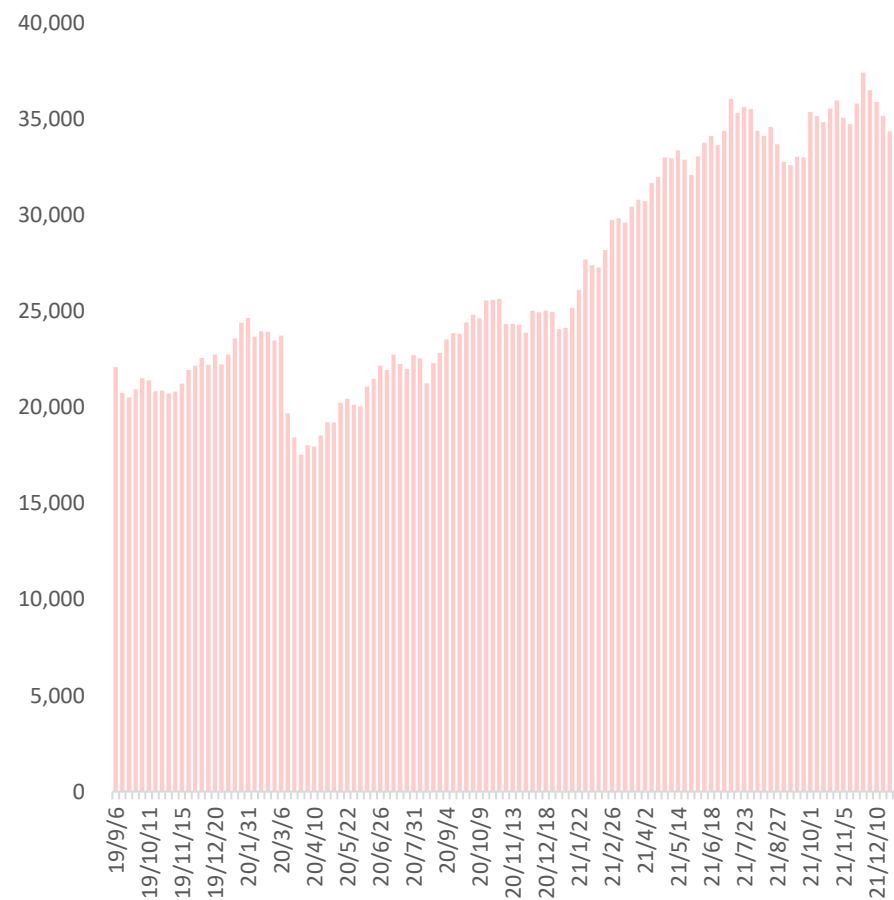
1. 市場環境：二市場個人売買・信用買残（週次）

■ 二市場個人売買代金、信用買残高共に、数年来のピークを形成中。

【週次】二市場個人売買代金/日（億円） ※ETF,REIT除く



【週次】信用買残/週次平残（億円）



2. 決算サマリー

- 純営業収益は、第3四半期で前年比+760百万円（+19%）（2行目b-c列）
 - 営業利益は、第3四半期で前年比+815百万円（+93%）（4行目b-c列）
- ▶ 4月から12月までの累計は、+2,452百万円（+144%）の大幅増益（4行目e-f列）。

単位：1～6行 百万円 7～8行 億円	第3四半期（単四半期）			2021年度4月～12月累計		
	a	前年比		d	前年比	
		b	c (%)		e	f (%)
1 営業収益	5,442	+ 552	+ 11%	15,201	+ 730	+ 5%
2 純営業収益	4,827	+ 760	+ 19%	13,450	+ 1,460	+ 12%
3 販管費	3,130	▲ 54	▲ 2%	9,289	▲ 991	▲ 10%
4 営業利益	1,696	+ 815	+ 93%	4,160	+ 2,452	+ 144%
5 経常利益	1,717	+ 820	+ 91%	4,133	+ 2,396	+ 138%
6 当期純利益	1,187	+ 603	+ 103%	2,936	+ 2,091	+ 248%
7 株式等個人委託売買代金/日	16,072	+ 1,800	+ 13%	11,572	+ 922	+ 9%
8 信用買残高/週次平残	35,378	+ 10,588	+ 43%	25,689	+ 8,792	+ 52%

四半期ごとの数値には、過年度遡及修正を反映しておりません。

営業利益推移



当社の営業利益は、2015年度の10,621百万円をピークに低落し、2020年度は通期で2,624百万円。対して今年度は4月から12月までの累計で4,160百万円と反転。

(参考)

1. 4月から12月までの累計営業利益は前年比+144%（4行目f列）。ただし、一過性要因控除後で+79%。
2. 「一過性要因」は、貸倒引当金（625百万円：販管費）。

3. 営業収益・純営業収益

- 第3四半期の純営業収益は、前年比+760百万円（+19%）と大幅増収（2行目b-c列）。
 - 2021年7月に実施した手数料改定が奏功。
 - ✓ 委託手数料は前年比+273百万円（3行目b列）。信用手数料（2019年12月廃止）の復活が主因。
 - ✓ 金融収支は、前年比▲104百万円（5行目b列）。信用手数料復活の代替で金利の旧水準への引き下げ等が影響。
 - トレーディング（FX等）は前年比+220百万円（+68%）（4行目b-c列）と堅調。
- 4月から12月までの累計は、金融収支が前年比+410百万円（+7%）（5行目e-f列）と増収をけん引。

単位：1～6行 百万円 7～8行 億円	第3四半期（単四半期）			2021年度4月～12月累計		
	a	前年比		d	前年比	
		b	c (%)		e	f (%)
1 営業収益	5,442	+ 552	+ 11%	15,201	+ 730	+ 5%
2 純営業収益	4,827	+ 760	+ 19%	13,450	+ 1,460	+ 12%
3 委託手数料※1	1,553	+ 273	+ 21%	4,214	+ 348	+ 9%
4 トレーディング※1	543	+ 220	+ 68%	1,137	+ 62	+ 6%
5 金融収支	2,002	▲ 104	▲ 5%	6,471	+ 410	+ 7%
6 その他	726	+ 371	+ 104%	1,627	+ 639	+ 65%
7 株式等個人委託売買代金/日	16,072	+ 1,800	+ 13%	11,572	+ 922	+ 9%
8 信用買残高/週次平残	35,378	+ 10,588	+ 43%	25,689	+ 8,792	+ 52%

※1 3～4行は本来は営業収益（1行目）だが、比較の便宜のため純営業収益の内数に表示

四半期ごとの数値には、過年度遡及修正を反映しておりません。

4. 販売費及び一般管理費

- 第3四半期は前年と同水準（1行目b-c列）。4月から12月までの累計は前年比▲991百万円（▲10%）（1行目e-f列）。
 - 取引関係費は、第3四半期が前年比▲120百万円（▲10%）（2行目b-c列）、4月から12月までの累計が、前年比▲556百万円（▲15%）（2行目e-f列）。
 - ✓ 前年比▲556百万円の内、▲248百万円は通信料の削減効果。
 - 広告宣伝費は、第3四半期が前年比▲13百万円（▲7%）（3行目b-c列）、4月から12月までの累計が、前年比+18百万円（+4%）（3行目e-f列）。
 - ✓ auフィナンシャルグループとのシナジー等により実際の露出は向上
口座開設数は、4月から12月までの累計で前年比+25%増加（次スライド）。
 - 人件費は、第3四半期が前年比+129百万円（+31%）（4行目b-c列）、4月から12月までの累計が前年比+347百万円（+28%）（4行目e-f列）。
 - 貸倒引当金は、4月から12月までの累計で前年比▲625百万円（8行目e列）。概ね前年の大口貸倒分との差異。

単位：百万円		第3四半期（単四半期）			2021年度4月～12月累計		
		a	b	c	d	e	f
		前年比			前年比		
		（%）			（%）		
1	販管費	3,130	▲ 54	▲ 2%	9,289	▲ 991	▲ 10%
2	取引関係費	1,078	▲ 120	▲ 10%	3,163	▲ 556	▲ 15%
3	（うち広告宣伝費）	175	▲ 13	▲ 7%	526	+ 18	+ 4%
4	人件費	548	+ 129	+ 31%	1,597	+ 347	+ 28%
5	不動産関係費※1	571	▲ 52	▲ 8%	1,767	▲ 92	▲ 5%
6	事務費	207	▲ 10	▲ 5%	645	+ 15	+ 3%
7	減価償却費	545	▲ 49	▲ 8%	1,625	▲ 100	▲ 6%
8	貸倒引当金	-	+ 14	-	-	▲ 625	-
9	その他	179	+ 35	+ 24%	489	+ 20	+ 4%

5. 業容

- au顧客基盤を生かしたプロモーションが奏功し、口座開設数は概ね堅調に増加（f列1~4行目）。
- 信用約定金額はほぼ前年並み（7行目c列）。手数料復活にもかかわらず、顧客離反は殆ど無し。
- FX売買代金は前年比50%増（8行目c列）。収益源としての基礎部分の成長は着実。
- 顧客基盤の拡大に比例して、預かり資産も増加（9行目c列）。

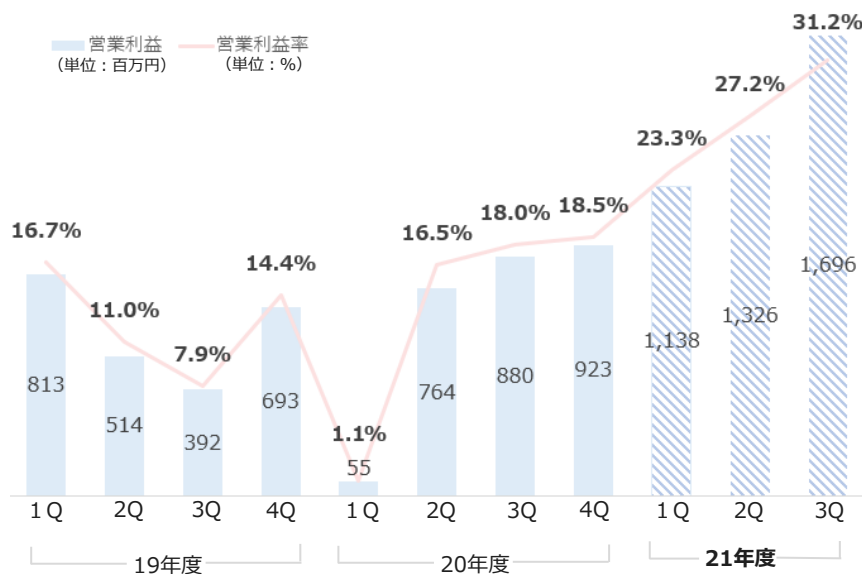
	単位	第3四半期（単四半期）			2021年度4月～12月累計		
		a	前年比		d	前年比	
			b	c (%)		e	f (%)
1 総合口座数（四半期末）	件	1,360,605	+ 135,687	+ 11%	1,360,605	+ 135,687	+ 11%
2 新規 総合口座開設数	件	32,053	▲ 2,291	▲ 7%	98,728	+ 19,574	+ 25%
3 新規 店頭FX口座開設数	件	3,013	+ 2,025	+ 205%	13,150	+ 10,738	+ 445%
4 新規 NISA口座開設数	件	7,349	+ 4,880	+ 198%	14,856	+ 6,840	+ 85%
5 株式約定金額	億円	80,700	▲ 1,449	▲ 2%	229,042	▲ 13,513	▲ 6%
6 うち現物約定金額	億円	15,203	▲ 683	▲ 4%	44,111	▲ 2,012	▲ 4%
7 うち信用約定金額	億円	65,496	▲ 765	▲ 1%	184,930	▲ 11,501	▲ 6%
8 店頭FX売買代金	億円	150,695	+ 4,995	+ 50%	397,241	+ 150,879	+ 61%
9 月末預かり資産額（四半期末）	億円	26,826	+ 2,398	+ 10%	26,826	+ 2,398	+ 10%
10 うち株式等（四半期末）	億円	18,487	+ 2,261	+ 14%	18,487	+ 2,261	+ 14%
11 うち投資信託（四半期末）	億円	2,295	+ 519	+ 29%	2,295	+ 519	+ 29%
12 信用残高（四半期末）	億円	2,469	+ 286	+ 13%	2,469	+ 286	+ 13%

(参考1) 四半期損益推移

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
(単位：百万円)	19Q1	19Q2	19Q3	19Q4	20Q1	20Q2	20Q3	20Q4	21Q1	21Q2	21Q3
1 営業収益	4,873	4,663	4,982	4,829	4,943	4,629	4,890	4,979	4,877	4,881	5,442
2 純営業収益	3,874	3,759	3,811	4,184	4,048	3,867	4,066	4,485	4,203	4,419	4,827
3 委託手数料	1,401	1,440	1,520	1,509	1,447	1,138	1,280	1,563	1,156	1,503	1,553
4 トレーディング	293	315	220	283	421	322	323	374	286	307	543
5 金融収支	1,705	1,584	1,648	1,869	1,851	2,101	2,107	2,197	2,384	2,084	2,002
6 その他	473	419	422	521	327	304	355	350	376	524	726
7 販管費	3,061	3,245	3,418	3,491	3,992	3,103	3,185	3,561	3,065	3,093	3,130
8 営業利益	813	514	392	693	55	764	880	923	1,138	1,326	1,696
9 経常利益	840	557	413	653	61	769	897	932	1,164	1,251	1,717
10 四半期純利益	533	567	257	169	▲274	527	583	714	795	953	1,187

四半期ごとの数値には、過年度遡及修正を反映しておりません。

四半期 営業利益・営業利益率推移



第2部 主要トピックス等

1. 新サービス ～ 米国株式サービス



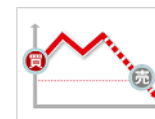
- 2022年1月24日（月）にサービス提供開始。
- 手数料は業界最小水準。
- 逆指値、トレーリングストップ、Uターン注文®も可能。
「自動売買」で相場急変に対応。
- 2022年春から三菱UFJモルガン・スタンレー証券のリサーチ部署が作成する海外株式レポートを無料配信（予定）。
 - 三菱UFJフィナンシャル・グループ（MUFG）の一員だからこそ実現できる質の高い投資情報を提供
- NYSE、NYSE Arca、NYSE American、NASDAQの4証券取引所に上場する数千銘柄の中から、取引量の多い200銘柄・ETF162銘柄の合計362銘柄（※1）を当社独自の基準で「厳選」。今後とも拡充予定。

※1 2022年1月24日（月）時点は360銘柄

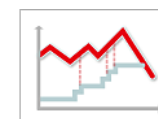
※当社プレスリリース

https://kabu.com/company/pressrelease/20211228_1.html

2022年 1月23日	米国株式取引口座の受付開始
	外国株預り金口座への振替受付開始
2022年 1月24日	米国株式取引 サービス開始 カブボード® 米国株式の機能対応
2022年春	三菱UFJモルガン・スタンレー証券 海外株式レポート配信開始
	カブボードフラッシュ 米国株式の機能対応
2022年冬	米国株式信用取引サービス開始
	外貨決済サービス開始



逆指値



トレーリング
ストップ

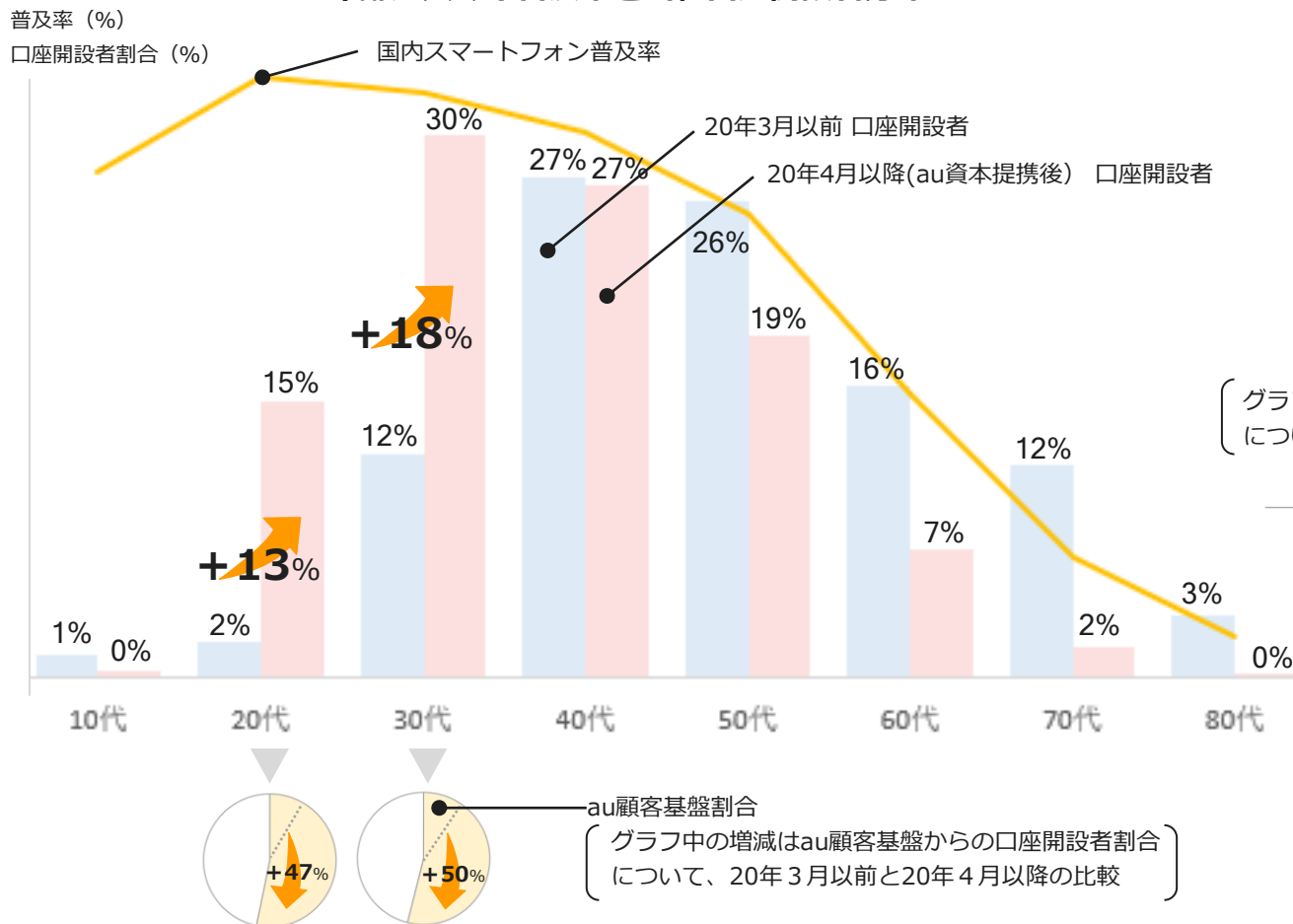


Uターン
注文®

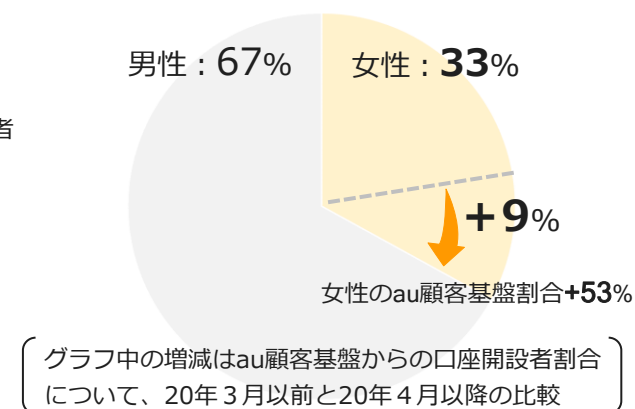
2-1. au・KDDIとの協業①：顧客属性の変化

- スマートフォンや携帯電話を第一の顧客と接点とするau顧客基盤からの口座開設が増加。
- 特にスマートフォン普及率が高い20代～30代からの口座開設増加を背景に、顧客層に広がり。
- スマートフォンからの注文数は増加。業容拡大のキーデバイスへ。

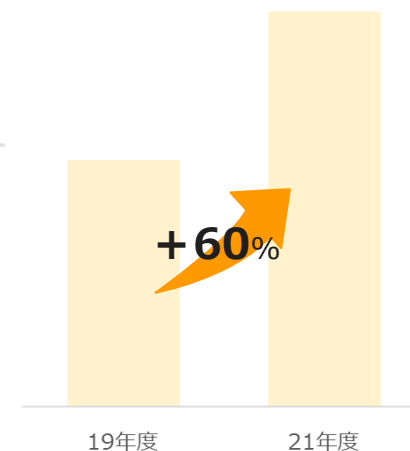
年齢別スマホ普及率と当社口座開設者分布



口座開設者男女比率



スマートフォンからの発注件数



※ 国内スマートフォン普及率は、「情報通信白書」(総務省 平成30年度版)を元に当社作成

2-2. au・KDDIとの協業②：口座開設・ポイント投資

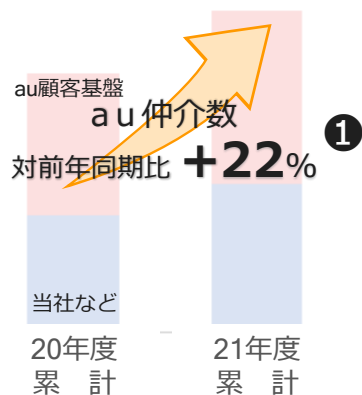
- au仲介による口座開設は、前年同期比+22%と順調に拡大（①）。
- 半分以上のお客さまが投資信託購入にPontaポイントを利用（②）。
- 2021年11月からプチ株にもポイント活用が可能に。



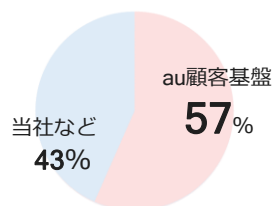
口座開設数

ポイント投資利用者割合

① 年度別開設割合

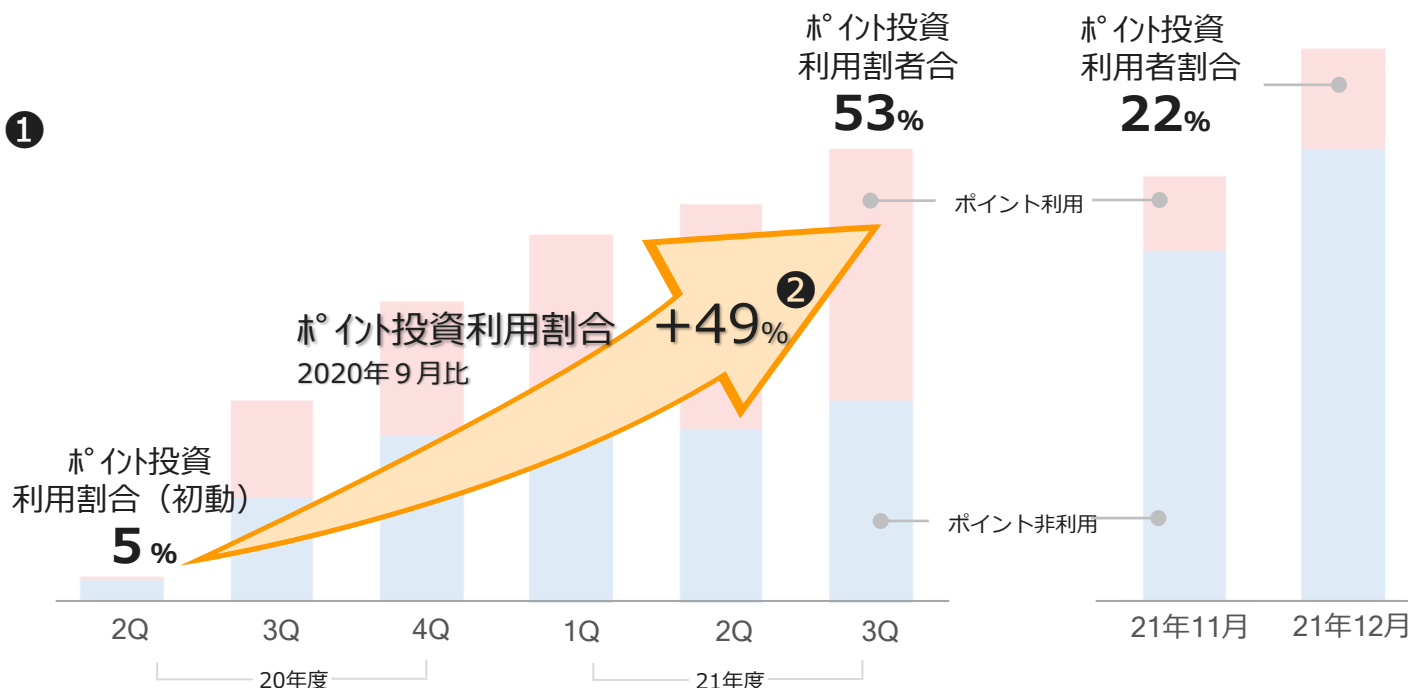


② 20年4月以降の累積開設割合



投資信託

プチ株



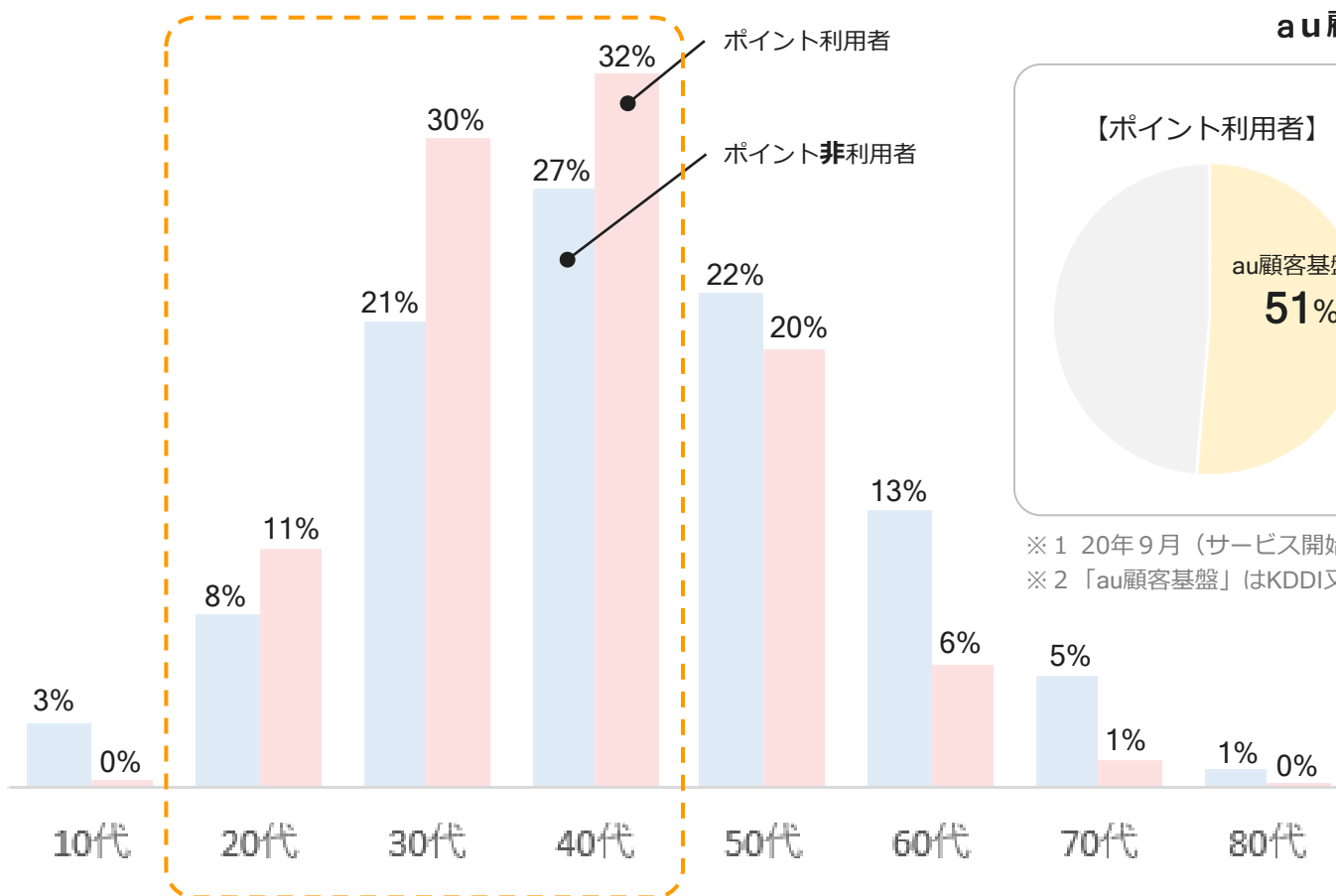
※1 ピンクはポイント投資利用口座。グレーはポイント投資非利用口座。

※2 「au顧客基盤」はKDDI又はauじぶん銀行経由の口座開設者の合計

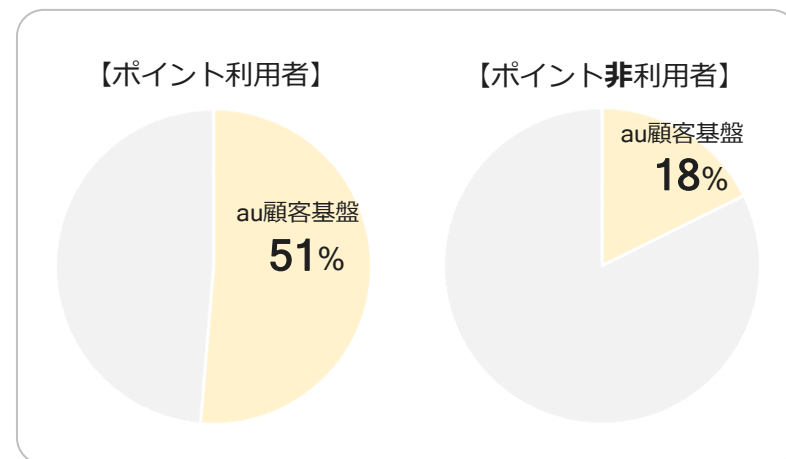
2-2. au・KDDIとの協業③：ポイント投資利用顧客の属性

- 投資信託購入時のポイント利用者のうち、約半数はau顧客基盤経由。
- 20代～40代のポイント利用割合が高い傾向。

ポイント利用者・非利用者の年齢別分布



au顧客基盤割合



- ※ 1 20年9月（サービス開始）から21年12月末までの利用者を対象に集計
- ※ 2 「au顧客基盤」はKDDI又はauじぶん銀行経由の口座開設者の合計

2-3. au・KDDIとの協業④：取り組みと今後の展開

- これまでのau・KDDIとの協業取り組みを加速し、auフィナンシャルグループ（auFG）内での連携強化のほか、Pontaポイントが使えるサービス拡大等を通じて「au経済圏」の拡大に貢献。

2021年9月

□ auじぶん銀行、auの金融サービスと連携

- 業界最高水準の円普通預金金利最大年0.20%（税引後年0.15%）提供スタート



2021年11月

□ 「ポイント投資」対象商品拡大

- 「プチ株®」（単元未満株）の購入にPontaポイントのご利用が可能に



2022年春

□ 「クレカ積立投信」の提供開始

- 「au PAYカード」での投資信託積立が可能に
- クレジットカード決済でPontaポイントもたまる

「au PAY」アプリから「プチ株®ポイント投資」が可能

- プチ株も「au PAYミニアプリ」からPontaポイント投資が可能に



※ サービス提供開始予定時期は変更となる場合がございます。

3. 三菱UFJ銀行にAPI提供／ネット証券最上位の信用格付

「Money Canvas」向けに「kabu.com API」提供
2021年12月24日より

JCRが長期発行体格付「A+」（見通し「安定的」）と
短期発行体格付「J-1」を据置、2007年以来15年連続

JCR格付の業界比較

「Money Canvas」は三菱UFJ銀行が提供する資産形成の総合的なサポートを目的としたサービス。

<https://moneycanvas.bk.mufg.jp/>

「kabu.com API」により、三菱UFJ銀行が提供する世界観のままシームレスな証券取引が実現。

現在は投資信託サービスが対象。今後はポイントを利用した投資サービスや単元未満株投資サービス等に拡大予定。

長期発行体格付		短期発行体格付、国内CP格付	
AAA	-	J-1	auカブコム証券 (短期発行体格付)
AA	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	J-2	マネックス証券 (国内CP格付)
AA-	野村証券	J-3	-
A+	auカブコム証券、大和証券	NJ	-
A	-	D	-
A-	SBI証券		
BBB+	マネックス証券		
BBB-	-		

※出典:JCR (2021年12月21日時点)

わかりやすく利便性の高いインターフェースを実現

ステップ1
投資信託を選ぶ



ステップ2
確認してカートに入れる



ステップ3
まとめて購入注文



- 格付レポートのポイントは次のとおり。
 - 口座数は早いペースで増えており、一定の成果を挙げている。
 - 三菱UFJフィナンシャルグループ（MUFG）との資本金面、人事面、資金調達面における結びつきの強さや、支援の可能性を格付に反映。
 - 三菱UFJ銀行を中心に十分な調達枠も確保。 等々

JCRのプレスリリース

<https://www.jcr.co.jp/download/0ef40a2520f0f4fd5fa5f25c8b63150cdeffeadef609106b6c/21d1097.pdf>

<https://www.jcr.co.jp/ratinglist/finance/8703>

当社プレスリリース

https://kabu.com/company/pressrelease/20211222_1.html

ご参考：プレスリリース

1. プレスリリース一覧（2021年10～12月）

12月28日	主要ネット証券初！デイトレ信用プレミアム料入札（オークション）方式を導入！ ～お客さまご自身でプレミアム料を入札。許容コスト範囲内で売建て機会を増やすことが可能に～
12月28日	米国株式サービス提供開始予定 2022/1/24（月） 1/23(日)から口座開設受付予定 ～「自動売買発注」で相場急変にも対応～
12月24日	三菱UFJ銀行への「kabu.com API」提供によるサービス開始のお知らせ
12月22日	日本格付研究所（JCR）の発行体格付 長期「A+」・見通し「安定的」、短期「J-1」を据置
11月30日	auカブコム FXで「FXデモ取引」の提供開始！ 11/30（火） ～口座なしで無料で気軽に体験！未経験の方などにおすすめ！～
11月5日	プチ株®にもPontaポイントが利用できる「ポイント投資」を提供開始 ～サービス開始記念キャンペーン開催～
11月1日	「ファンドスクエア」の利用キャンペーンを実施 ～初回ログインとコメント投稿でPontaポイントをかたんゲット！～
10月29日	auカブコム FXにおいて「相場急変プッシュ通知」の提供を開始！ ～為替相場の急変時にプッシュ通知でタイムリーにお知らせ～
10月11日	「Pontaポイントがもらえる！投資信託積立キャンペーン」を実施
10月1日	auカブコム FXのお取引を応援！ ～取引数量に応じて毎月現金最大100万円キャッシュバック～

2-1. 主なプレスリリース① ～ 単位未満株にポイント利用 auカブコム証券 A member of MUFG

プチ株®にPontaポイントが利用できる「ポイント投資」を提供 ～サービス開始記念キャンペーン開催～

2021年11月5日

auカブコム証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石月貴史、以下「auカブコム証券」）は、2021年11月8日（月）より、「プチ株®ポイント投資サービス」を提供いたします。
現在の「ポイント投資サービス」は投資信託の買付代金として「1 Pontaポイント=1円相当」をご利用いただけるサービスですが、新たに1株から購入できる「プチ株®」でもご利用いただけるようになりました。
またこれに併せて、「プチ株®ポイント投資開始記念！最大1,000円の買付手数料キャッシュバックキャンペーン」を実施いたします。適用条件をすべて満たしたお客さまに「プチ株®」買付手数料を、1,000円を上限にキャッシュバックいたします。



1. プチ株®について

プチ株®は上場株式の単元未満株を売買できるサービスです。プチ株®は1株数百円と少額からお取引できます。配当や株式分割の割り当ても株数に応じて配分されますが、議決権はありません。

2. ポイント投資について

ポイント投資は、当社にau IDをご登録いただくことでPontaポイントを投資信託やプチ株®の買付代金にご利用いただけるようになります。特定口座・一般口座・NISA口座（つみたてNISA口座およびジュニアNISA口座は除く）に関わらず、お使いのPCやスマートフォンから買付いただけます。

プチ株®「ポイント投資」のサービス概要

サービス概要	プチ株®の購入（買付）代金の一部、または、すべてにポイントの利用が可能です。
対象ポイント	Pontaポイント
利用単位	1ポイント1円から利用が可能です。
対象銘柄	東証1部・2部・マザーズ、ジャスダック、名証1部・2部・セントレックス市場に上場の株式等 ※ ただし、1単元が1株の銘柄、整理ポスト・監理ポスト銘柄、保管振替非同業銘柄、REIT、その他当社がプチ株®の取扱対象外とした銘柄は対象外となります。
対象口座	特定口座・一般口座・NISA口座 ※ つみたてNISA、ジュニアNISA口座は対象外となります。
対象者	auカブコム証券の口座をお持ちで、au IDを登録されているお客さま ※ au IDはauユーザーでなくても取得しご登録いただけます。
ご注意事項	ポイント投資は、必ず「ポイント利用規約」に同意の上ご利用ください。

3. プチ株®ポイント投資開始記念！最大1,000円の買付手数料キャッシュバックキャンペーンについて

プチ株®「ポイント投資」サービスの提供開始を記念し、以下のキャンペーンを実施いたします。

対象期間	2021/11/8(月)～2021/12/30(木) ※ 約定日の期間です。
内容	対象期間中にPontaポイントを利用してプチ株®を買付されたお客さまの買付手数料1,000円を上限にキャッシュバックいたします。
適用条件	以下をすべて満たすこと。 ■ 対象期間中にエントリー ■ Pontaポイント加算時に、au ID登録をしていること ■ 対象期間中に、ポイントを利用したプチ株®の買付をしていただくこと ※ プチ株®の取引のみ対象。プチ株®の積立は対象外となります。
キャッシュバック予定日	2022年1月下旬（予定）

2-2. 主なプレスリリース② ～ FXを無料体験

auカブコム FXで「FXデモ取引」の提供開始！ 11/30（火）
～口座なしで無料で気軽に体験！ 未経験の方などにおすすめ！～

auカブコム証券は2021年11月30日（火）より、スマートフォンアプリ「auカブコム FX for iPhone/Android」で「FXデモ取引」の提供を開始いたしました。

au カブコム FX

FXデモ取引 提供開始！

— 無料で気軽にFX体験 —



auカブコム証券は2012年に主力の店頭FXサービスとして「シストレFX」を提供開始して以降、通常の取引サービスに加え、システムトレード対応や、スプレッドの業界最小水準への縮小、また他社に先駆けてお客さまがお持ちの株や投信を担保にFX取引ができる「代用有価証券」制度の導入など、サービス向上に取り組んでまいりました。

さらに“資産形成をより身近に感じていただけるサービス”を目指して2021年3月12日より「auカブコム FX」へとブランドをリニューアル。新たにパソコン版の取引ツール「auカブコム FX ナビ」の提供や、新たな通貨ペア「メキシコペソ/円」の取扱い、さらに「相場急変プッシュ通知」の提供をしております。

この度、提供を開始いたしました「FXデモ取引」の特長は、口座をお持ちでない方でも、無料で気軽にFX取引を体験いただけることです。FX取引が未経験の方、慣れていない方、他社と比較したい方などに、FXの全通貨ペアを対象にリアルタイムの為替レートで本番さながらのFX取引を体感していただくことができます。ぜひお試しください。

FXデモ取引の特長

- auカブコム証券の口座をお持ちでない方も、無料で気軽にFXを体験！
- auカブコムFXの全通貨ペアを対象に、リアルタイムの為替レートでデモ取引！
- 本番取引と同様の画面で、本格的なFXトレードをお試しいただけます！

FXデモ取引 ご利用の流れ

1. スマートフォンアプリ「auカブコム FX for iPhone/Android」をダウンロード
(本番取引用のアプリにデモ取引の機能を搭載しています) (デモ取引はauカブコム証券の口座をお持ちでない方もご利用いただけます)
2. アプリを起動して、ログイン画面で「FX デモ取引」を選択 (口座番号とパスワードの入力は不要です)
3. ソーシャルアカウントでログイン
4. FXデモ取引をお試しください！



auカブコム FXのここが魅力！

au カブコム FX

業界最小水準のスプレッド^{※1}

手数料は無料。スプレッドは業界最小水準にて提供しており、**低コスト**でお取引いただけます。

•^{※1}原則固定・例外あり、大口（新規注文1回あたり110万通貨～300万通貨）対象外。

米ドル/円	ユーロ/円	英ポンド/円
0.2 銭	0.5 銭	1.0 銭
豪ドル/円	ユーロ/米ドル	英ポンド/米ドル
0.6 銭	0.4 pips	1.0 pips

https://kabu.com/company/pressrelease/20211130_1.html

2-3. 主なプレスリリース③ ～ 為替相場急変をお知らせ

auカブコム FXにおいて「相場急変プッシュ通知」の提供を開始！
～為替相場の急変時にプッシュ通知でタイムリーにお知らせ～

auカブコム証券株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：石月 貴史、以下「auカブコム証券」）は、2021年10月29日（金）より、当社FXサービス「auカブコム FX」のスマートフォンアプリ「auカブコム FX for iPhone/Android」において「相場急変プッシュ通知」の提供を開始いたしました。

au カブコム FX

相場急変プッシュ通知 提供開始！



auカブコム証券当社は、2012年に当社主力の店頭FXサービスとして「シストレFX」を提供開始して以降、通常の取引サービスに加え、システムトレード対応や、スプレッドの業界最小水準への縮小、また他社に先駆けお客さまがお持ちの株や投信を担保にFX取引ができる「代用有価証券」制度の導入など、サービス向上に取り組んでまいりました。さらに、“資産形成をより身近に感じていただけるサービス”を目指して、2021年3月12日より「auカブコム FX」へブランドリニューアルを行い、新PC版取引ツール「auカブコム FX ナビ」の提供や、新たな通貨ペア「メキシコペソ/円」の取扱いを開始いたしました。

そして今回、スマートフォンアプリ「auカブコム FX for iPhone/Android」において「相場急変プッシュ通知」の提供を開始いたしました。

相場急変プッシュ通知の特長

- ・為替相場の急変時にスマートフォンのプッシュ通知でタイムリーにお知らせ！
- ・auカブコムFXの全通貨ペアを対象に、通知を希望する通貨ペアをお客さまご自身で指定いただけます！
- ・通貨ペア毎に「変動率」や「監視期間」の設定が可能！

相場急変プッシュ通知の画面イメージ



auカブコム FXのここが魅力！

少額の資金でもはじめられる！

1,000通貨からお取引いただけるため、少ない投資金額で取引が可能です。レバレッジ25倍、米ドル/円100円なら、約4,000円の証拠金から取引可能です。

必要証拠金※3

最低取引単位

約 **4,000** 円

1,000 通貨
単位

※当社ホームページ

https://kabu.com/company/pressrelease/20211029_1.html

- 企業・開示情報 <https://kabu.com/company/>
- 決算短信・決算説明資料 https://kabu.com/company/disclosure/accounting_line.html
- 口座数・約定情報等の推移 https://kabu.com/company/monthly_disclosure/order/default.html
- 顧客投資成績（信用評価損益率）の推移 https://kabu.com/company/monthly_disclosure/score/default.html
- システムレポート https://kabu.com/company/monthly_disclosure/system/default.html
- 店頭FX取引に係るリスク情報に関する開示 https://kabu.com/company/disclosure/fx_risk/default.html

■お取引にあたってご注意いただきたい事項

各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。当社ホームページにて取引内容、リスク等の説明内容事項をご覧ください。

- ※証券投資は、価格変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込む恐れがあります。自動売買を含むすべてのご注文は必ず約定するものではありません。お取引の際は、目論見書、約款・規程集及び契約締結前交付書面等をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
 - ※投資信託の購入は、基準価額の変動により元本を割り込み損失を被ることがあります。ファンドにより販売手数料とは別に、信託報酬・解約手数料・その他手数料等を要するものがありますが、各ファンド別に要件・料率等が異なりますので表示できません。お取引に際しては、目論見書商品毎 および目論見書補完書面投資信託をよくお読みください。
 - ※信用取引・指数先物取引・指数オプション取引は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、保証金または証拠金を超える 大きな損失を被ることがあります。又、取引期限があり取引期限を越えてのお取引はできません。
 - ※外国為替証拠金取引FXは、取引金額がお客さまが預託しなければならない証拠金の額に比べて大きい額となっており、投資額以上の損失が生じる可能性があります。又、外国為替証拠金取引は元本や利益を保証するものではなく、為替変動リスクや金利変動等のリスクを伴います。本取引において当社が提示する売値と買値の間には差額があります。
 - ※外国債券の価格は、金利水準の変動により上下するため、償還前に売却する場合には、元本損失が生じることがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに対する外部評価の変化等により、損失を被ることがあります。外国債券は、為替相場の変動等により、元本損失が生じたり、債券を発行する組織発行体が所属する国や地域、取引がおこなわれる通貨を発行している国や地域の政治・経済・社会情勢に大きな影響を受けたりするおそれがあります。外国債券を購入する場合は、委託手数料はかかりませんが、売買における売付け適用為替レートと買付け適用為替レートには差額があります。上記、適用為替レートは債券の起債通貨によって異なり、実勢レートに基づき当社が決定します。
 - ※お取引に際しては、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
 - ※各商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料等が必要です。詳しくは当社の手数料ご案内ページ<https://kabu.com/cost>等をご参照ください。手数料には消費税が含まれています。
 - ※掲載情報の最新情報は当社ホームページ<https://kabu.com/>にてご確認ください。
- ◆ご投資にかかる手数料等およびリスクについてはこちらをご参照ください。 <https://kabu.com/company/pressrelease/info/escapeclause.htm>

auカブコム証券株式会社

金融商品取引業者登録：関東財務局長（金商）第61号 銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第8号 電子決済等代行業者登録：関東財務局長（電代）第18号
 加入協会：日本証券業協会・一般社団法人 金融先物取引業協会・一般社団法人 日本STO協会・一般社団法人 日本投資顧問業協会・一般社団法人 第二種金融商品取引業協会（加入順）